

FUJIEDA ROTARY CLUB



藤枝ロータリークラブ会報

会長:玉木 潤一郎 副会長:江崎 晴城 幹事:鈴木 邦昭 副幹事:平野 純也・山田 賀昭

第2319回 通常例会/小杉苑

2020-2021年度 R1テーマ



ロータリーは機会の扉を開く

■ 会長報告

玉木 潤一郎君

今日衆参両院の本会議で第 99 代首相が菅さんに決まる。



今朝時点の菅内閣の閣僚は、平均年齢 71.4 歳で全員

が男性。(その後構成は変更される)

ちなみに G7 閣僚は 40~50 代が 2/3 を占め、女性率が 30~50%。

フィンランドは 34 歳女性首相、スウェーデンも女性比率高い。

日本はグローバルに見ると少し異常。

50 周年にむけて私たちがどう企画していくか、それを考えるために今日の青島彰第 40 代会長の卓話を楽しみにしています。

グループ分けを再編したいという動きが、わが第 4 グループ内にあります。

次回の会長幹事会で協議されますが、クラブ全員の意見を汲み取る時間は到底ないのでひとまずは理事会で揉んだ上で、おそらく態度保留してきます。

■ 幹事報告

鈴木 邦昭君

・ガバナー事務局より

後任ガバナーのお知らせ、メールアドレス変更のお知らせ、第 7 回ロータリー親善会議福岡大会開催中止、2023~24 年度ガバナー決定のお知らせが届きました。

・米山記念奨学会より

ハイライトよねやま V o 1246 が届きました。

■ 出席報告

仲田 廣志君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
36 / 40 90.00%	36 / 40 90.00%

(1)欠席者(事前連絡とメイクアップをどうぞ)

大杉君 落合君 鈴木舜君 仲田晃君

■ ビジター

桑原 茂君 (藤枝南 RC)

■ 40 周年会長卓話

創立 50 周年を迎えるにあたって

第 40 代会長
青島 彰君



卓話依頼があってから 10 年前のクラブ資料を引っ張り出して思い出に浸っています。

40 周年実行委員会は実行委員長を青島克郎氏にお願いしました。総務担当を村松英昭氏、式典担当を松葉隆夫氏、記念事業担当を平和則氏、会計担当を畑昇氏の 4 氏を副実行委員長としてスタートしました。

実行委員会での式典、記念事業等を企画立案し次の周年事業内容となりました。

1. 式典

式典は 4 月 8 日、広幡の結婚式場グランドティアラで午後 4 時開会点鐘しました。

藤枝市長をはじめとする招待者の人数確認、分刻みのスケジュール調整等当時の資料を見ると担当された委員の苦労が大変なものであったと思います。

2. 記念事業

◎東日本大震災に関する市民後援会

・『生かされて明日へ』岩手県山田町沼崎町長講演
2011. 3. 11 発生した震災は死者、行方不明者が
18000 人以上と未曾有の被害となった。

山田町の沿岸地域では死者が 763 人（不明者
含まず）の被害が出た。

・防災シンポジウム『東日本大震災地に学ぶ
地域防災』

パネラー 北村藤枝市長 沼崎山田町長
青島会長 コーディネーター郷隆志

実行委員会で決定した支援先山田町へは青島実行
委員長、江崎春城氏そして私の 3 人で 1 月 24 日、
25 日の工程で沼崎町長と面談を行い支援の
内容を調整した。

宮古までは鉄道を宮古から山田町までは山田線が
普通のためタクシーで町役場を目指した。海岸
線沿いの国道 45 号線沿いではぼつりぼつりと
家屋が点在しているが 1 階部分の津波被害が
ひどく廃墟のごとくでその周辺は更地状態と
なっていた。震災から 10 か月ほど経過していた
ので家屋の撤去は済んでいる状況でした。

沼崎町長は 30 分程度との約束であったが 50 分
もの時間を割いて震災の当時の状況から復興の
現状の話を使命感あふれる表情で説明され被災地
の生の声を届ける良い機会であるとシンポジウム
の件も快諾していただいた。

シンポジウムは定員 400 名の予定であったが
それ以上の一般市民の参加となり政界であった。

*雑記 山田町道中記

こちらを出発して熱海駅あたりから雪模様となり
東北新幹線盛岡駅まで雪中の旅であった。盛岡
駅前のビジネスホテルに宿をとり、そのあたりを
散策した。建物被害の少ない街並みの人出は
結構ありそれなりの賑わいが存在していた。
座敷のある居酒屋で夕食を摂ったが寒さの厳しい
地方の酒、肴のうまさは絶品であった。

◎記念講演『はやぶさの挑戦』

創立 30 周年記念事業で開催された宇宙飛行士
毛利衛氏の講演会の続編として企画された。
3 月 14 日市民会館大ホールで開催されたが動員が
芳しくなく、この手の講演会の難しさを感じた。

◎藤枝駅前広場整備支援

・駅前広場に御影石のベンチの寄贈、3 月 14 日
贈呈式。

◎バングラディッシュの小中学校への支援品お
よび支援金贈呈。

・バングラディッシュ出身の奨学生ダス・
プロターフ君の出身校ジャリル小学校及び
ジラボ中学校へ携帯発電機、文具、支援金を
現地まで渡航し寄贈した。
石垣善康氏、大塚高広氏、河合宏文氏（元
会員）の 3 人が自費にて渡航、静岡新聞に
掲載された。

創立 40 周年記念式典及び各記念事業は成功裏に
開催されたと自負しています。

会員が一体となると想像もできないパワーが
生まれると実感しました。よくスポーツ アス
リートが真剣勝負を楽しめたら自分の実力が
発揮できると表現します。大局的であって市民
目線の事業が展開されますように祈っています。



ソングリーダー…… 内田 寿美君
ソング…… 我らの生業

四つのテスト



《9月～10月の事務局開局日時》

月	火	水	木	金
14	15	16	17	18
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	閉局	10:00～ 16:00
21	22	23	24	25
閉局	閉局	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00
28	29	30	1	2
閉局	閉局	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00
5	6	7	8	9
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 17:00	10:00～ 16:00	閉局
12	13	14	15	16
10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局	閉局
19	20	21	22	23
10:00～ 16:00	閉局	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局
26	27	28	29	30
閉局	10:00～ 16:00	9:30～ 16:00	10:00～ 16:00	閉局

※ 開局日時は変更になる場合があります。
最新の情報は、ホームページでご確認ください。

事務局
〒426-0037
藤枝市青木 1-11-10 アクセス 21
TEL054-647-2300 FAX054-647-2040
E-mail: club1972@fujieda-rotary.org

(担当/辻君)